ア

スワンコ・ジャパ 広島県神石郡神石高原町

そこで保護され、訓練された犬が、広島土砂災害や熊本地震で懸命な救助活動を行っている。 ふるさと納税によって運営を支えられている広島県のNPO法人ピースウィンズ・ジャパン。

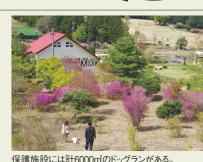
大地震の起った翌日ネパールに飛び、現地で救助活動を行った夢之丞

さと納税」のうちのひとつであ ウドファンディングとは一ふる ジャパン」プロジェクトによっ 法人)が行う「ピースワンコ・ 月より神石高原町の認定NPO スウィンズ・ジャパン 寄付金を募ることができるシス て保護された。ガバメントクラ ングで支援するNPO法人ピー じんせきこうげんちょう)が 996年設立、2012年4 ムである。 夢之丞は広島県神石高原町 自治体がオーナーとなって

行っていたのをご存知だろうか 災害救助犬がレスキュー活動を 本地震」。その翌日、 犬の名前は「夢之丞」。この犬 双助犬として育成されたプロフ は殺処分寸前に死を逃れ、災害 今年4月14日に発生した一熊 被災地で

P W J 12月にかけて「殺処分ゼロへ、 決めたという。 昨年は9月から の犬殺処分ゼロ」 540万円余りの寄付金を集め 保護犬舎を3倍の600頭規模 のふるさと納税を通した支援を 前倒しして実現させた。 た。そして今年4月に、PWJ というキャンペーンを展開 全国9537人から2億4

0年に救い出された夢之丞は当 夢之丞の話に戻ろう。201



保護施設には計6000㎡のドッグランがある。

の寄付金が

7

ムとともに出動し

行方不明

り」を推進するためにPWJへ 用いて殺処分される犬の数を減 犬猫殺処分数が全国ワ 体を支援する「協働のまちづく (2014年度)の犬が殺処分 らすため、そして町内にある団 日本では年間2万1593頭 (約9千頭) 動物愛護センター 広島県は201 神石高原町 でガスを ーストワ 一年度の 災害救助犬として育成している 昨年4月には 犬が3頭。そのうち1頭が夢之 現在、PWJでは夢之丞以外に に飛ぶ。その働きが評価され、 市へ仲間のハルクとともに救助 台風13号で被災した台湾、 丞と同じ保護犬出身だ。 で浸水被害に遭った茨城県常総 の功労動物賞を受賞した

第7回日本動物

を2カ月半も どを備えた犬舎を建設中だ。ま 診療所やトリミングスペースな PWJが運営する保護施設は神 や返還、そして保護が必要だ。 会うための譲渡センターも開 の店舗内に保護犬が飼い主に出 た、2014年にはGREEN 集いの場にもなっている。 石高原町に建ち、 DOG 湘南 に同町の帝釈峡スコラ高原に のドッグランを備え、 殺処分を減らすには犬の譲渡 (神奈川県藤沢市) 西日本最大級 愛犬家の にも

年もの訓練期間をかけ、 活動は2014年8月に発生 救助犬となった。 いう。しかし、 こめて指導し続けた結果、 に広島土砂災害。 で広島土砂災害。 臆病で人間が苦手だっ レスキューチ 初めての救助 愛情を 災害 たと が3 年6月18日現在) 集まっている。 528万8100円 (2016 ラウドファンディング部門で神 石高原町はランキング1位、 ふるさと納税

村正人さん 原町役場まちづくり推進課伊 ますので、今後ともご支援よろ が救われることに繋がると思い の活動ができています。 この活動が広がれば、 により犬の殺処分ゼロへ向け しくお願い致します」 全国の皆様のご支援・ご寄付 全国の犬 (神石高 全国に

15年にはネパール大地震、

台風、2

は東京五輪が開催される202 をゼロにする」という目標を掲 0年までに「日本の犬の殺処分 げる。被災地で働く夢之丞の姿 に犬との共生を考えさせられる。 神石高原町が支援するPWJ 御田けい



広島県庁で行われた会見にのぞむ夢之丞。

取材協力·写真提供:広島県神石郡神石高原町役場 (http://www.jinsekigun.jp/ja/)

NPO法人ピースウィンズ・ジャパン 「ピースワンコ・ジャパン」プロジェクト (http://peace-wanko.jp/)